



川邊 貴英 (人文学類 1年)

男声合唱について

皆さんは、男声合唱を聴いたことはありますか。男声合唱は文字通り、男性だけでハーモニーを作ります。混声合唱を水彩画に例えたとしたら、男声はいわば水墨画。男声という「墨」で描く重厚な世界、それが男声合唱なのです。

私がよく聞かれる質問の一つに「何故、混声合唱ではだめなのか」というものがあります。その答えは、男声合唱の「ハーモニー」。混声合唱とは比べものにならないほどの倍音^{*1}が、男声ならではの世界観を創り出します。その世界に魅了された結果、私の男声合唱に対する熱い想いがつくられたのです。

筑波大学 Männerchor の3つの特徴

ここで、メンネルの特徴を3点挙げましょう。まず1つ目が「出会い」。2003年に解散した「筑波大学メンネルコール」OBの方々をはじめ、つくば市の男声合唱団コスモスなど他団体との「出会い」もあります。



メンネルコールOBと共に

2つ目の特徴、それは男声合唱は「珍しい」ということです。50人中3人—調査の結果、これが男声合唱を聴いたことがある人数だと分かりました^{*2}。人生の中で男声合唱をやる、または聴く機会などそうそう簡単には出会えません。しかし、皆さんは幸運なことに、今こうして男声合唱に出会っているのです。

最後に、3番目の特徴として「楽しい」ことを挙げます。言わずもがなではありますが、やはり活動自

体が楽しくなければ、男声合唱をやっている意味もないでしょう。メンネルの練習では、いつも笑顔が絶えません。団員同士が和気藹々とした雰囲気のもとで、互いに助け合いながら「楽しく」合唱を作っていく、それが私たち「メンネルコール」なのです。

以上をまとめると、「出会い」「珍しい」「楽しい」、この3つの「い」がメンネルの特徴といえるでしょう。

筑波大学 Männerchor のこれから

メンネルのこれからですが、2012年1月上旬にメンネルコールOBとの懇親会を企画しているほか、他団体とのジョイント・コンサートも企画中です。また、来年度には芸術系サークル連合に加盟し、大学公認サークルとして活動することも目標としています。

最新の情報は、筑波大学 Männerchor 公式ホームページにてお知らせしております。

「筑波大学 男声合唱」で検索して、ご覧ください。

最後に、この記事を読んでくださった皆さんに感謝。そして、皆さんの筑波大学 Männerchor への参加をお待ちしております。



練習後、メンネルメンバーで

筑波大学 Männerchor
Männerchor of University of Tsukuba

毎週火曜日 18:30～
2D103で活動中!



歌っている曲: 東京教育大校歌、15の夜 etc...

*1 実際には出していないが、周りが共鳴することにより聞こえる不思議な音。

*2 T-ACTの総合科目(9月22日)での調査結果。